

## ～ 戦後80年 記憶の継承 ～ No.3

沖縄戦の終戦から80年を迎えた今日、戦争体験者の減少、戦後世代の増加と相まって、戦争の歴史的教訓が年々風化し、その悲惨さが忘れ去られようとしています。

西原町は、戦争体験者の方々からの貴重な体験談を紹介し、次世代へ継承していきます。

### 家族を奪った戦争 (西原町史 第三巻 資料編二 西原の戦時記録より)

西原 仁助 (24歳) 軍人

#### スワトウでの兵役

21歳の時、徴兵検査を受け、22歳で入隊した。昭和16年に召集され、翌年南支(中国南部)に派遣された。私たちの部隊が駐屯したところは台湾から目と鼻の先の広東省スワトウ(汕頭)である。部隊名は遠藤大隊青木部隊竹原隊であった。隊員は古年兵も含めて200人余であった。沖縄に復員するまでの5カ年ずっと南支にいた。我々が南支スワトウの基地に配置された翌日、敵(8路軍)の攻撃を受けた。私たち初年兵は、それまで鉄砲も持ったことがなかったので、非常に怖かった。私たち初年兵は、兵舎に囲まれた真中の広場(点呼場)に集められた。古年兵が初年兵の周囲をとりかこみ、守ってくれた。わが軍もこれに応戦し、敵を10人ほど基地の近くの炭焼窯に封じ込めた。翌朝、その10人の中国兵を捕虜にしたが、その後、捕虜がどうなったかわからない。その後、私はずっとこのスワトウ基地の守備隊にいた。その間は敵が攻撃をしかけてくると、我々がそれを追い散らす、ということの繰り返しであった。昭和20年8月ごろになると、スワトウの陣地には1000人余の友軍がいたが、敵はそれを遥かに上回る1万人余の大軍であった。敵はB29から食料や弾薬の補給を受けていた。B29は、前線基地の敵陣地へ空から武器・弾薬・食糧等を投下していった。普段なら昼でも夜でも外出できる所でさえ行けない状態であった。我々は、昼夜、基地内に封じ込められたままであった。8月14日になると、突然、銃声が止んだ。翌日(8月15日)の早朝、私たちは点呼場に集められ、中隊長から、日本が無条件降伏したことを知らされた。その日、中隊すべてが武装解除させられ、捕虜となった。8月15日から翌年3月下旬までスワトウに捕虜として収容されていた。

#### 帰還

4月1日に、横浜港に帰ってきた。昭和16年4月1日に浦賀を出て、奇しくも同月日の4月1日に帰還したわけである。私は満5カ年間に、南支で日本軍人として兵役に就いていた。昭和21年6月、私は久場崎港に着いた。私たちが最初の帰還者であった。その船に乗っているのはほとんどが本土からの復員兵であった。翁長は、家1軒もなく焼野原と化していた。生き残った100人余の翁長区民は棚原に居住していた。私たちは、その後4回ほど住居を転々と移動した後、現在の翁長に住むようになった。翁長に残っていた家族や親戚はすべて亡くなっていた。この沖縄戦で生き残ったのは身内に1人もいなかった。次男の家族、3男の家族、4男の家族らすべてこの沖縄戦で亡くなった。私は5男であるが、妻子も戦死していた。妻子はどこで、どう亡くなったのか全く不明であるが、島尻で亡くなったとも聞いている。長男(兄)だけは戦前ブラジルへ移民していたので健在であった。

「西原町史」は西原町立図書館でご覧いただけます。

## 介護の日フェスティバル 2025 ～住み慣れたにしはらでいつまでも～

日時 令和7年11月8日(土)午前10時～午後3時 場所 西原さわふじマルシェ/西原劇場内レンタルスペース

### ★ステージイベント&講演会★

午前10時……… かりゆし太鼓  
午前10時30分… さわりん体操  
午前10時40分… 『高齢者の運転について』 北中城若松病院  
午前11時30分… 『高齢者の免許返納について』 運転免許安全センター  
午後1時……… チャーガンじゅう体操 地域包括支援センター&いいあんべ家理学療法士  
午後1時30分… 『動かない観光バス』 スーパーバスガイド 崎原真弓 氏



### ★ブースコーナー★

☆マッサージ施術体験(先着30名限定!)

※プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

☆余命半年と言われたら…何を大切に残りの時間を過ごしますか?『もしばなカード』体験(在宅ゆい丸センター)

☆自分の体を知ろう!体組成計体験(体重や体脂肪率、筋肉量、骨量、内臓脂肪レベル、基礎代謝量などを測定できます)

☆セニアカー試乗体験 免許返納後の生活を想像してみませんか?  
(北中城若松病院リハビリ職員による運転に関する相談コーナーもあります)

☆きこえの相談会(琉球補聴器) ☆介護相談コーナー(簡単スマホ操作相談できます)

☆介護食・紙おむつ無料配布! ☆福祉用具展示(歩行器・手すりなど)

☆デイサービス職員企画!ゲームコーナー ☆福祉ネイル&ハンドトリートメント(500円)by訪問ネイルなごみ



主催:西原町介護の日実行委員会 共催:西原町、西原町社会福祉協議会  
お問い合わせ:西原町地域包括支援センター TEL:098-882-0117

## 11月11日は『介護の日』展

町内の介護事業所のパンフレットなどの配布もあります!

西原町立図書館で、介護に関する展示会を開催します。11月11日の「介護の日」を契機に、将来の高齢社会に備えて、一足先に資料を見に来ませんか?(図書室内で関連書籍のミニ展示コーナーを設置しています)

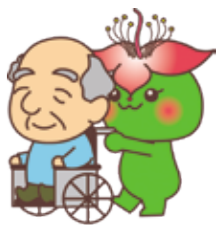
### ★展示会

期間 令和7年11月6日(木)～27日(木) 時間 平日(午前10時～午後7時)・土日(午前10時～午後5時)

休館 18ページ参照

場所 西原町立図書館

お問い合わせ:西原町地域包括支援センター TEL:098-882-0117 西原町立図書館 TEL:098-944-4996



## 認知症カフェ

### にしまーるの由来

認知症の方やそのご家族、地域の方々、専門家が相互に共有、理解しあえる場として、誰もが気軽に繋がれる場所。  
「にしはら」と「ゆいまーる」を掛け合わせて作りました。



## ゆんたく広場 にしまーる 11月のご案内

### テーマ 介護に関するゆんたく会

年末に向け少しずつせわしくなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか?11月11日は「介護の日」です。介護について皆さんで話し合ってみませんか?介護を担っている方、これから担うであろう方、情報交換も兼ねてゆんたくしましょう。お気軽にご参加ください!

参加無料

■日時:令和7年11月12日(水) 午後2時～午後4時

■場所:いいあんべ家(中央公民館となり)



お問い合わせ:西原町地域包括支援センター TEL:098-882-0117 福祉課 介護支援係 TEL:098-945-4791